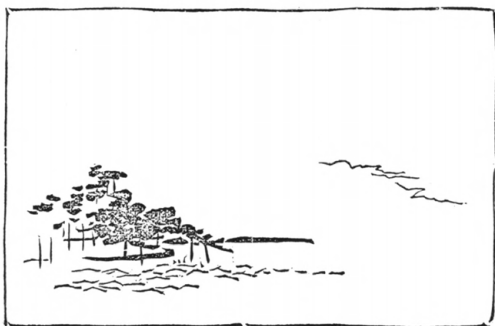


〔獨〕 題課畫繪 外番



畫氏邦雅本橋

② 懸賞仏画募集

仏画に新生面を切り開こうとして岡倉校長自ら推進した企画で、左記の広告（海弱版）を配布し、また、『錦巷雜綴』第六卷（二十八年十月三十日）にもほぼ同文の広告を載せた。

懸賞佛畫募集廣告

- 壹等賞 金百五拾圓
- 優等 貳等賞 金 七拾圓
- 参等賞 金 参拾圓



「画叢」 本校絵画科生徒の作品（日本画）が収録されている。表紙は手描き図案。川勝勘兵衛旧蔵



「画叢」のうち 高橋鳥谷（勇）筆

主意及規定

- 第一 畫數大凡十枚ヲ以テ壹組トシ材料ハ博士ケーラス氏著鈴木大拙居士譯佛陀之福音中ニ記載シアル如キ佛ノ傳記タルトス
- 第二 通常ノ寫真版或ハ寫真石版ニ復寫スルニ容易ナラシムル為メ彩色ヲ用ヒサル事
- 第三 畫面ノ廣サハ通常書籍ノ廣サトス即チ大凡巾五インチ縦七インチ半トス尤モ之ヨリ大ナルハ差支ナン縮寫シ得ヘケレハナリ



「画叢」のうち 中山翠洲（次郎）筆 豊干禪師

第四 畫ハ古雅單純ニシテ各部ノ配合ノ美ナルヲ可トス

第五 此學ノ目的タルヤ佛教ニ關シテノ嗜好ヲ惹起センカ為メノ

ミナラス又其範圍ヲ擴張シテ以テ佛教的美術ニ一新刺撃ヲ
與ヘント欲スルニアリ、蓋シ從來ノ佛像ハ悉ク皆佛ノ禪定
ニ入りシ一姿勢ノミヲ摸寫シ未タ佛陀ノ多端ナル生涯ヲ美
術的ニ觀察シタルモノアラス是レ佛教的美術ノ一大缺點ナ
リ基督教ニ於テハラフェール、ルーベン、レムブラン諸氏ノ
如キ古名家ノ畫ハ曰フニ及ハスシノール、ドール、ホフマ
ン等ノ如キ人々ノ手ニ成リタル耶穌ノ生涯ヲ表示スル名畫
甚タ多シ今此學タルヤ此缺點ニ向テ注意ヲ乞ハルカ為ニシ
テ日本現今ノ進歩ノ程度ニ於テ此缺點ヲ補フコト蓋シ容易

ノ業タルヘシ

第六 審判者ハ鎌倉圓覺寺管長大教師釋宗演氏米國ボストン府米
國美術發行者ルイ、ブラン及ヒ米國シカゴ府ゼーモニス
ト及ビゼーオーブン、カートノ記者博士パウルーラス氏ト
ス

第七 應募畫ハ大教師釋宗演氏ニ於テ意見ヲ附シテ在米審判者ニ
送リ在米審判者ハ之ヲ再査スヘシ募集期日ハ千八百九十五
年（即チ明治廿八年）十二月卅一日迄トス

第八 圖書屆所ハ東京市下谷區中根岸町四番地岡倉覺三方トス

なお『報知新聞』（明治二十八年十月十日）はこの募集の要旨を紹
介しているが、末尾に「尚ほ八重洲町の明治美術會にては右揮毫者
の爲めに種々の便益を與ふるよし」と記しており、明治美術會もこ
れに協力したことを伝えている。

③ 校友会記事

一月八日 校友会大会 於校友会俱樂部 式後、校庭で酒宴。

一月 柳樹屯で軍務に従事する囑託教師森鷗外に會員一同より見
舞状（小杉楯邨選文）を贈る。

三月三日 橋本雅邦教授還曆祝宴会 於松源樓。

三月二十七日 會員有志四十余名は西郷孤月從軍壯行会および横
山秀麿、黒岩倉吉二氏送別会を開く。於湯島魚十樓。

十月四日 創立記念日 式後、玉川地方へ遠足。校長（会頭）以
下百数十名、制服制帽着用で参加。一泊。